

令和6年能登半島地震に伴う復旧に向けた 電力各社による応援派遣の状況について

2024年1月30日

電気事業連合会

送配電網協議会

■ 電力各社による応援内容について

・令和6年能登半島地震に伴う、北陸電力送配電管内での供給支障に対する復旧応援のため、電力各社（一般送配電事業者、協力会社等を含む）では、以下の内容について応援派遣を行っております。

応援元	応援要員 (延べ)	高圧 発電機車	サポートカー	高所作業車	建柱車	工事車両・ 業務車両等	その他
北海道電力グループ	69名	－	－	8台	4台	14台	・被災地への義援金の拠出
東北電力グループ	892名	5台	14台	103台	35台	277台	・北陸電力送配電へのポータブル発電機、 ガソリン携行缶、電工ドラムの提供 ・被災地への非常食の提供、義援金の拠出
東京電力グループ	681名	6台	－	86台	40台	100台	
中部電力グループ	2,044名	10台	16台	15台	－	139台	・被災地への義援金の拠出
関西電力グループ	667名	10台	5台	27台	7台	64台	・北陸電力送配電へのポータブル発電機の 提供、タンクローリー（12台）の派遣 ・被災地への義援金の拠出（1/30公表）
中国電力グループ	67名	－	1台	4台	2台	14台	・被災地への義援金の拠出
四国電力グループ	126名	－	－	5台	2台	18台	・被災地への義援金の拠出
九電グループ	42名	－	8台	4台	2台	4台	・被災地への飲料水、非常食、簡易トイレ、 手動浄水器などの提供、義援金の拠出
沖電グループ	－	－	－	－	－	－	・被災地への義援金の拠出（1/30公表）
合計	4,588名	31台	44台	252台	92台	630台	－

※1月28日までの実績

<出典：北陸電力送配電ホームページ>

被害状況の事例(電柱の傾斜・折損・混線)



- ・倒壊した電柱の修復作業の中で高圧線の共架用腕金を改修しています。(北海道電力ネットワーク株式会社提供)



- 通電火災を防止するため、高圧線が復旧したエリアのお宅を個別訪問し、安全確認のうえ送電を行っています。
(東北電力ネットワーク株式会社提供)



- ・破損した配電設備を改修しています。(東京電力パワーグリッド株式会社提供)



・高圧発電機車から避難所への送電作業を行っています。(中部電力パワーグリッド株式会社提供)



- 高圧線に接触した樹木の除去や傾いた電柱の復旧作業等を行っています。(関西電力送配電株式会社提供)



- 電柱の傾斜改修と架線改修の作業をしています。(中国電力ネットワーク株式会社提供)



- 電柱倒壊箇所において、新しい柱の建柱作業が完了し、高・低圧線の架線と変圧器の取付工事を行っています。(四国電力送配電株式会社提供)



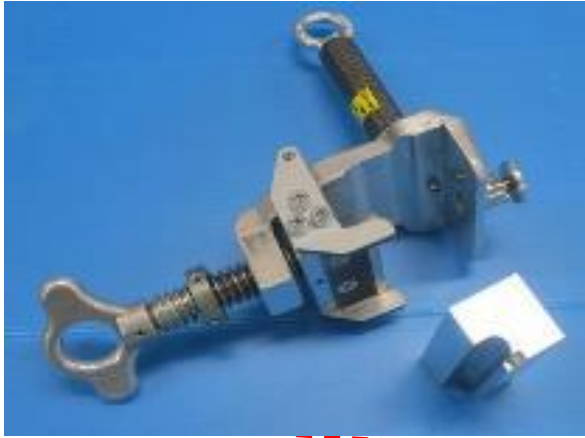
- ・傾斜した電柱の建替工事を行っています。(九州電力送配電株式会社提供)



(参考) 全国で仕様統一した工具を使用した仮復旧活動

・発電機車の接続等のために電線の被覆を剥ぎ取っています。剥ぎ取り作業では、全国の電線径に対応可能な「電線被覆剥取工具（マルチホットハグラー）」※を使用しています。（九州電力送配電株式会社提供）

※災害時連携計画で仕様統一した工具



適合電線

銅線・アルミ線

5mm~400mm²

